

レスポンシブル・ケア活動*を推進し、 持続可能な社会の実現を目指します。



代表取締役社長

中島喜勝

当社は、「社会貢献」「環境」「技術」を経営のキーワードとし、全ての人々の幸せのため、食糧の安定供給に寄与する安全で安心な農薬製品並びに産業活動を幅広く支えるファインケミカル製品を社会に提供していくことを企業理念に掲げ、農薬、電子材料原料、医薬品中間体、香料原料など、幅広い分野の製品を社会に供給し、豊かで快適な社会の構築に貢献しています。

化学企業が持続可能な発展をしていくためには、安全と環境が、製品の開発から原材料の調達、製造、物流、使用、廃棄に至る全ての過程において、確保されていることが必要です。

当社グループでは、化学産業の自主的な活動であるレスポンシブル・ケア活動の実践を通じて、「環境・安全・健康」の継続的改善を進めるとともに、よき企業風土の確立、社会から信頼される企業を目指しています。

特に、労働災害、設備災害、環境汚染などの事故・災害は、決してあってはならず、これらの事故・災害の防止のため、様々な安全衛生・防災活動に全員参加で取り組み、安全意識の高揚、安全文化の醸成に努めています。

環境保全に関しては、地球環境との調和を図るため、省エネの推進、大気・水域への環境負荷物質の排出削減など、事業活動に伴う環境負荷の低減を着実に進めています。そして、化学物質を取り扱う企業として、化学物質管理規制への適切な対応を行うとともに、自主的な取り組みによりリスクの低減を図っています。

当社グループは、法規制を順守することはもとより、社会からの要請を的確に受け止め、自ら考えて、「環境・安全・健康」の確保に取り組み、社会に貢献できる企業でありたいと考えています。

本報告書は、2016年度における当社グループのレスポンシブル・ケア活動をまとめたものです。今後の活動に向け、皆さまからの忌憚のないご意見を賜うことができれば幸いです。

2017年6月

●企業理念

「社会貢献」「環境」「技術」を経営のキーワードとし、全ての人々の幸せのため、食糧の安定供給に寄与する安全で安心な農薬製品並びに産業活動を幅広く支えるファインケミカル製品を社会に提供していきます。

●経営の基本方針

『企業理念』のもと、立案した事業計画を着実に実行することにより、持続的かつ安定的な成長を実現し、国内外の産業の発展と豊かな社会づくりに貢献します。また、取締役会を中心とした経営の自己規律のもと、中長期的な企業価値の向上を図るとともに、社会に信頼される企業であり続けます。

*化学工業界では、化学物質を扱うそれぞれの企業が化学物質の開発から製造、物流、使用、最終消費を経て廃棄・リサイクルに至る全ての過程において、自主的に「環境・安全・健康」を確保し、活動の成果を公表し社会との対話・コミュニケーションを行う活動を展開しています。この活動を「レスポンシブル・ケア(Responsible Care)」と呼んでいます。